

# 皐月 ひふみのあゆみ

ひふみ投信 5月度 ご報告書

2009年6月5日号

レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号

加入協会: 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

皐月 (5月)

皐月は「耕作」を意味する古語である「さ」から、稲作の月として「さつき」になったそうです。

秋の収穫に向けて、田んぼに水が引かれ田植えが始まる季節です。

私たちの毎日は猛スピードで駆け抜けて行きますが、少しだけ気をつけて辺りを見回してみてください。新しい緑がたくさん顔を出していて、その柔らかさにほっこりした気分になれるかもしれません。



お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。  
運用責任者から皆さまへのメッセージならびに2009年5月の運用状況などをご報告いたします。

## ■5月のひふみ投信の運用環境・今後の見通し

### ひふみは 5月も「守りながら増やす」運用を継続

5月の株式市場は、商品価格が加速して上がったことから、海外、特に新興国株式市場の上昇につられて、「超楽観」が継続し上昇しました。そのなかでひふみは、着実に「守りながらふやす」運用を続けています。5月は、決算を受けて「カルチュア・コンビニエンス・クラブ」等がしっかりと上昇し、一方で「ワタミ」が一時的に下がりました。また、大きく上昇した「ソフトバンク」「カルチュア・コンビニエンス・クラブ」を一部売却し、資金を調達したうえあまりいい買収をしていない「三井住友フィナンシャルグループ」を全て売却しました。一方で、魅力度が増した「エイチアイエス」「ゼンショー」等を追加購入しました。

### ユニクロって 製造業？

さて先月ある雑誌で、ユニクロを展開する「ファーストリテイリング」について、特集されていました。ひふみとしては、日本が得意とする「工業製品としてのカジュアル衣料」を武器に世界に挑むという視点がとても良かったと思いますし、ひふみもこれは21世紀型の「新しい日本」の製造業のあり方だと考えているからです。日本が戦後大事にし得意としてきた製造業としての「品質と価格」を徹底的に追求しながらも、原材料からお客さまに接する店舗までを「一気通貫」するモデルだからです。21世紀には、世界の消費者は情報という武器を手に、20世紀とは比べものにならないくらい賢く、かつ個性化してくるでしょう。それに対応するには、これまでの大量生産・大量消費型から多品種型に変化していく必要があります。ただそれだけでは少量生産になってしまう、その部分を多品種でも大量生産にしたところに、ユニクロのすごさがあると思います。そして、自分たちが得意でないところは協業することで、世界で最も強い会社になろうとしています。もちろん、一朝一夕にできた会社ではありませんし、試行錯誤を繰り返し、多くの失敗を重ねながら、進化をとてつもないスピードで成し遂げてきたからこそ、ここまで来たのです。そして、それを支える高い理想と貪欲なまでの成長に邁進する経営者と、それを支える基本理念・ブランドの強さこそが、21世紀の「新しい日本」を担う会社像・経営者像だと感じています。ファーストリテイリングに代表される21世紀型の新しい「製造小売業の一気通貫モデル」は、今後も紆余曲折ありながらも、進化しながら伸び続けるだろうと考えています。しかも、「新しい日本」を担う会社は、ファーストリテイリングにとどまらず、いろいろな業界で勃興してきています。こんな危機感に満ちた時代だからこそ、次世代を担うような会社が出てくる、これこそが人間社会が進化し続けている証左ではないでしょうか？もちろん、いい会社と株価は必ずしも連動しないことには注意が必要ですが。

### ひふみは 変わらず「守りながら増やす」

ひふみでは、世界が根本的な解決にいたるまでは、「超楽観」がいずれ「現実」に引き戻される局面が来ると考えています。そのような環境では、保有銘柄をより厳しく精査し続け、厳しい状況でも逆に成長し株価の上昇が見込める会社を見極め、しっかりと保有し続けることにより、お預かりしている資産を「守りながらふやせる」と考えています。しばらくは悩ましい状況が続くかとは思いますが、是非、暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いができれば幸いです。

(ひふみ投信 運用責任者 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なういただきますようお願いいたします。

## ■ひふみ投信の特色について

ひふみ投信は、お客さまの長期的な資産形成に貢献するために、円貨での信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内・外の上場株式に投資することにより、積極運用を行ないます。

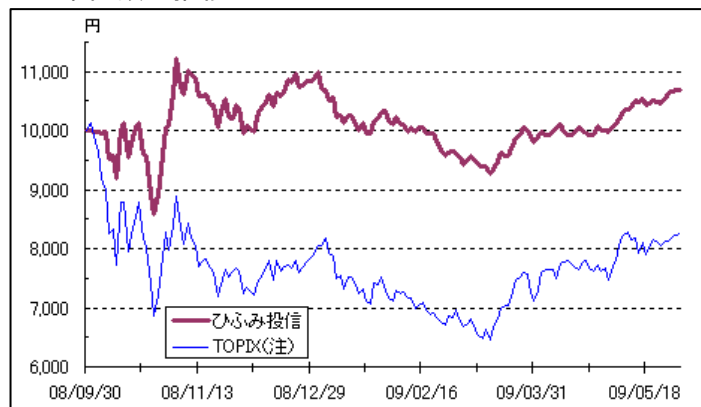
## ■基準価額について（「ひふみ投信」の値段のことです）

基準価額	
2009年5月29日時点	
1万口当り 10,700円	

基準価額のおゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
過去1カ月	6.26%	7.18%
過去3カ月	11.05%	18.66%
過去6カ月	2.62%	7.56%
設定来	7.00%(※1)	-17.43%(※2)

- ※1 設定来の基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から2009年5月29日までににおける数値です。  
 ※2 設定来のTOPIX騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から2009年5月29日までににおける数値です。

### ◆基準価額の推移



(注)TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1087.41)を10,000として指数化しています。

※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

★TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。  
 TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当たり時価)を指数化したものです。  
 日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

## ■「ひふみ投信」の資産内容について（2009年5月29日時点）

皆さまからお預かりした大切なご資金で、どのように運用を行なっているのかをご報告いたします。

### □ 資産の内訳

純資産総額	2.98億円
うち 株式	61.81%
うち 預金その他	38.19%



国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

受益権総口数(※)	278,895,926口
-----------	--------------

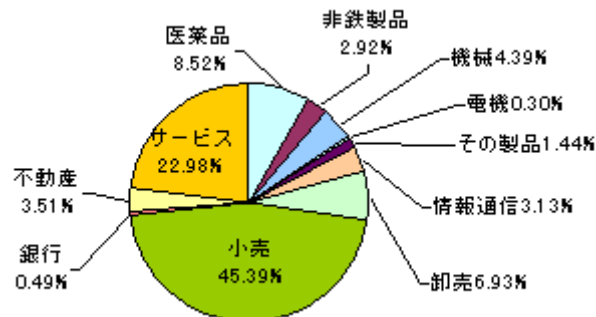
(※・・・「ひふみ投信」をお持ちのお客様の保有口数合計です)

### □ 組入比率の高い銘柄（組入銘柄数:30銘柄）

	銘柄名	業種	比率
1	ニトリ	小売	4.74%
2	ファーストリテイリング	小売	4.54%
3	タビオ	卸売	4.26%
4	スタジオアリス	サービス	4.23%
5	サイゼリヤ	小売	4.19%
6	総合メディカル	サービス	4.11%
7	アスクル	小売	3.86%
8	DCM Japanホールディングス	小売	3.75%
9	ゼンショー	小売	3.01%
10	ツムラ	医薬品	2.95%

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

### ■ 組入銘柄の業種比率



(注)業種比率は、「株式資産」を100として、それに対する割合です。

- ・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
- ・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

## ■ お客さまのご質問にお答えします

「ひふみ投信」へのご投資や運用に関して、これまでにお客さまからいただいたご質問をとりあげます。

【ご質問】 日経平均が年明け以降高値をつけているなど言われていますが、ある程度上昇した場合には、定期定額引落し購入の金額を変更したり一旦換金することを考えた方がよいのでしょうか？

【コミュニケーション・センターがお答えします】

最近、株式相場の上昇を知らせるニュースや新聞の記事を見かけますね。

前々号の「ひふみのあゆみ」で申し上げたことと重複しますが、「ひふみ投信」では、TOPIX や日経平均といった株価指数の動きに大きな影響をうけずに、長期的にゆっくりと基準価額が成長するモデルを目指しています。

お客様が株式相場の動きを注視して投資信託の売買のタイミングを判断しないとまらない状況を作るのではなく、「いつ買っても、いつ売ってもいいように」という状況を実現したいのです。

当社では「ひふみ投信」において、「投資を信じて託する」と書く投資信託の原点に立ち返り、運用をお客様に信じてお任せいただける投資信託を真剣に目指しています。もちろん、株式の価格変動は色々な要因で起こりますので、基準価額にも変動が生じることはあらかじめご理解をお願いいたします。

「運用についてもっと詳しい話を聞いてみたい」「なんで投資信託の原点に立ち返ったのか？」などは、毎月のセミナーで豊富な経験をもつ運用責任者が直接お客様にお伝えしています。ご興味のあるお客様は、ぜひお気軽にお越しください。

また、現在は東京地区でのみセミナーを開催していますが、今後は他の地域でも開催することを計画中です。そして、セミナーにお越しいただくことが出来ないお客様にもご覧いただけるよう、ホームページでお話をご紹介する準備を進めています。

お客様とのコミュニケーションを今後も大事にして参りたいと考えておりますので、今後ともご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくご願いたします。

## ■ ご参考資料：『ひふみ投信』の組入全銘柄（2009年5月29日時点）

	銘柄名	比率	銘柄コード	業種	市場
1	ニトリ	4.74%	9843	小売	東京一部
2	ファーストリテイリング	4.54%	9983	小売	東京一部
3	タビオ	4.26%	2668	卸売	大阪二部
4	スタジオアリス	4.23%	2305	サービス	東京一部
5	サイゼリヤ	4.19%	7581	小売	東京一部
6	総合メディカル	4.11%	4775	サービス	東京一部
7	アスクル	3.86%	2678	小売	東京一部
8	DCM Japanホールディングス	3.75%	3050	小売	東京一部
9	ゼンショー	3.01%	7550	小売	東京一部
10	ツムラ	2.95%	4540	医薬品	東京一部
11	ワタミ	2.21%	7522	小売	東京一部
12	リロ・ホールディング	2.09%	8876	不動産	JASDAQ
13	エイチ・アイ・エス	2.08%	9603	サービス	東京一部
14	カルチュア・コンビニエンス・クラブ	1.97%	4756	サービス	東京一部
15	第一三共	1.97%	4568	医薬品	東京一部
16	住友金属鉱山	1.81%	5713	非鉄製品	東京一部
17	井上金属工業	1.79%	6246	機械	大阪二部
18	ワークスアプリケーションズ	1.47%	4329	情報通信	JASDAQ
19	ヤマダ電機	1.37%	9831	小売	東京一部
20	ソネット・エムスリー	1.23%	2413	サービス	東京一部
21	ヒラノテクシード	0.92%	6245	機械	大阪二部
22	ピジョン	0.89%	7956	その他製品	東京一部
23	アコーディア・ゴルフ	0.58%	2131	サービス	東京一部
24	ソフトバンク	0.47%	9984	情報通信	東京一部
25	ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	0.39%	2769	小売	JASDAQ
26	大幸薬品	0.35%	4574	医薬品	東京二部
27	スルガ銀行	0.30%	8358	銀行	東京一部
28	日本電産	0.19%	6594	電機	大阪一部
29	ゴールドクレスト	0.08%	8871	不動産	東京一部
30	サンリオ	0.03%	8136	卸売	東京一部

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ 次回のひふみのあゆみは6月下旬にお届けします。

6月のポートフォリオの内容については、次々回(7月初旬)にご報告いたします。

## 【東京】「ひふみ投信」のコミュニケーション(セミナー)のお知らせ

### ひふみサロン (ためてふやすはじめの一步)

まだ預金しかしたことがなく、はじめの一步を踏み出せないあなたへ。  
「こんなこと聞いてもいいの?」「初歩的なことで気が引ける…」など、お金のことに興味はあるけど、セミナーへの参加は気が引けるというお客様にも安心してご参加いただいております。

① 6月25日(木) 19:00 ~ 20:30

場所 : パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階 (東京都千代田区丸の内1-11-1)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/accessnew.html>

### ひふみアカデミー (もっと詳しく知りたい)

投資信託の運用や、株式市場、経済に関して、もっと突っ込んで勉強してみたい方のために「ひふみサロン」よりレベルアップした内容となっております。  
特に、100年に1度の世界的金融危機以降、今後の経済や市場の動向についての質問が多く寄せられています。  
ファンドマネージャーの説明もさることながら、参加された他のお客様の意見も参考になるとご好評をいただいております。

① 6月9日(火) 19:00 ~ 20:30 (「ひふみ投信」を保有されているお客様向け)

② 6月17日(水) 15:30 ~ 17:00

場所 : 当社会議室(東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅徒歩4分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

定員 : サロン 50名、アカデミー 各回 15名 (先着順とさせていただきます)

スピーカー : ひふみ投信 運用責任者 立田博司

参加費 : 無料

当社ホームページからお申込みください。 [http://www.rheos.jp/hifumifund\\_ca/seminar.html](http://www.rheos.jp/hifumifund_ca/seminar.html)

## 【関西地区でのセミナー】「ひふみ投信」大阪セミナーのお知らせ

私たちを取り巻く経済についてから、ひふみ投信の運用哲学まで、お客様が日頃抱える疑問やご質問にお答えする形式で進めてまいります。

① 6月23日(火) 16:00 ~ 17:30

② 6月23日(火) 19:00 ~ 20:30

場所 : 大阪中之島ビル B1F 「TKP大阪淀屋橋ビジネスセンター」 (大阪市北区中之島2-2-2)

地下鉄 御堂筋線 淀屋橋駅/四つ橋線 肥後橋駅より徒歩3分 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩1分

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/oosakamap.pdf>

参加費 : 無料

定員 : 50名(先着順とさせていただきます)

スピーカー : ひふみ投信 運用責任者 立田博司

当社ホームページからお申込みください。 <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/cat41/>

<お詫び> 新型インフルエンザの発生に伴い、先月予定したセミナーの開催を急遽中止することになり、お申込みいただいたお客様、ならびにご参加をご検討いただいたお客様にはご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫び申し上げます。

お申込みは、お電話やメールでも承っております。いつでもお気軽にお申込みください！

電話: 03-5214-0123 (平日9時~17時)

メール: [cc@rheos.jp](mailto:cc@rheos.jp)

6月22日より 03-6266-0123

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。  
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。 (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のみでの半休日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。  
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～  
コミュニケーション・センター  
電話： 03-5214-0123 (平日9時～17時)  
6月22日より 03-6266-0123  
メール： [cc@rheos.jp](mailto:cc@rheos.jp)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。  
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。